



ARIM Japan

利用報告書Webシステム 操作マニュアル

2024年(令和6年)12月

設備利用者用

ver. 3.0

はじめに

ARIM利用報告書システムをスムーズに使用していただくために、このマニュアルをよくお読みください。疑問点がある場合は、対応するセクションを参照するか、ARIMセンター・ハブ運営室へお問い合わせください。

- **実施機関から「ユーザーID」と「仮パスワード」が支給されている場合 → P5-6へ**
セクション「1-1:仮パスワードでログイン」と「1-2:パスワードとメールアドレスの登録」をお願いします。
以後は、「2-1」の手順でシステムにログインし、利用報告書の登録、提出をお願いします。
- **実施機関によるメールアドレスの登録が既に完了している場合 → P7へ**
セクション「1-1」「1-2」はスキップし、「1-3:パスワードの再発行、登録」の機能でパスワード登録をお願いします。以後は「2-1」の手順でシステムにログインし、利用報告書の登録、提出をお願いします。

目次

セクション 1: パスワード、メールアドレスの登録、変更

1-1: 仮パスワードでログイン	P5
1-2: パスワード、メールアドレスの登録	P6
1-3: パスワードのリセット、登録	P7

セクション 2: 利用報告書の入力、保存、提出

2-1: ログイン	P8
2-2: 報告書入力フォーム、注意事項確認	P9
2-3: 課題基本データの入力	P10
2-4: 報告書データの入力	P11-14
2-5: 成果発表・成果利用データの入力	P15
2-6: 図・表・数式データの入力	P16-17
2-7: 利用報告書の下書き保存とプレビューの確認	P18
2-8: 利用報告書の提出	P19-20

セクション 3: その他

3-1: ログアウト	P21
3-2: アカウント情報の修正	P22
3-3: 成果発表・成果利用データの追記	P23-24

【利用報告書システムの使用方法や不具合のお問い合わせ】

ARIMセンター・ハブ運営室 E-mail: ARIM_report@nanonet.go.jp

【利用報告書に記入する内容や内容の修正のお問い合わせ】

利用されたARIM共用設備の担当者(もしくは、各機関の代表問い合わせ窓口(下記URLのページ下部の機関一覧))<https://nanonet.mext.go.jp/page/page000011.html>

マテリアル先端リサーチインフラ 利用報告書に関する注意事項

本書面の内容は、マテリアル先端リサーチインフラ(ARIM)において、実施機関が管理・共用する施設及び設備等利用に伴い提出頂いた報告書(以下、利用報告書という)の取り扱いに関する注意事項を記載しています。提出いただいた利用報告書にはこの注意事項が適用されますので、利用報告書を提出される際は、本書面の内容を十分理解し同意頂いた上、ご提出下さい。

1. 利用報告書の提出及び公開について

利用報告書は、利用者が ARIM 実施機関で管理・共用する施設及び設備等をご利用いただく際に、その機関(以下、「設備等共用機関」という)の約款や規約等に基づき、提出が義務づけられているとともに、提出された利用報告書は公開されます。利用報告書は、施設、設備等を利用された年度ごとに、設備等共用機関が示す期限までに提出することが必要です。そしてその利用報告書は、翌年度に準備が整い次第 Web 上で公開され、制限なく閲覧、ダウンロードが可能となります(通常、翌年度 6 月頃)。

利用報告書の提出者及びその所属組織は、提出した利用報告書が設備等共用機関の約款や規約等に基づき公開されることに対し、異議を申し立てることはできません。

2. 公開までの保管、事業内共有及び免責事項について

提出いただいた利用報告書は、Web 上に保管いたします。公開するまでの期間、利用報告書の閲覧は、運営上必要となる ARIM 事業関係者に限定して共有させていただきます。

Web 保管された利用報告書は、システムの保守、アクセス制限、アカウント管理の実施などで適切に管理すべく最善の努力をもって管理・取り扱いをいたしますが、サイバー攻撃や第三者の不正アクセス等の不測の事態を含め発生した盗用・漏洩などにより、利用報告書の提出者及びその所属組織が被った損害に対して、設備等共用機関及び物質・材料研究機構は賠償責任を負うものではありません。

3. 利用報告書の公開猶予

前項に関わらず、特段の事情がある場合は利用者の申し出に基づき設備等共用機関の承認の上で利用報告書の公開時期の延期(公開猶予)をすることが可能です。公開猶予期間は、利用された年度末から最長で2年間(例えば、2024 年度ご利用の場合、最長で 2027 年 3 月 31 日)です。ここでいう公開猶予とは、利用報告書の公開が猶予されることであり、公開猶予が認められた場合も第1、2 項に記載した内容が適用されることをご留意ください。

「マテリアル先端リサーチインフラ 利用報告書に関する注意事項」

PDF <https://nanonet.mext.go.jp/data/doc/1733210870 doc 10 0.pdf>

利用報告書の位置付けについて

マテリアル先端リサーチインフラ利用者の皆様へ 利用報告書の位置づけについて



日頃から、マテリアル先端リサーチインフラ（ARIM）をご利用いただきありがとうございます。ARIMにおいては、設備等をご利用いただいた後、「利用報告書」を提出いただきこれを公開しております。利用者の方より「利用報告書」にどの程度の内容を記載すれば良いかとの、お問い合わせも多いことから、本リーフレットを作成いたしました。「利用報告書」作成の際、参考になれば幸いです。詳細については各実施機関に問合せ下さい。

目的

ARIM での「利用報告書」は、利用内容（利用目的、利用装置、実験方法、手法、利用結果等）を記載、提出いただき、本事業における装置利用状況を把握し、将来の国の施策に反映させるとともに、利用を検討している将来の利用者の参考となるよう、広く公開することを目的としています。

記載頂きたい内容

利用状況を把握するための情報および、利用を検討している方々の参考となる情報として、利用内容が十分にわかるよう、次の項目を記載して下さい。

- (1) どのような目的で ARIM を利用されたか
- (2) その目的のため、どのような装置、どのような手法を選択されたか
- (3) 利用により期待された結果が得られたか否か

必ずしも、得られた成果全てを記載頂く必要はありませんが、次の利用者の参考となるよう、可能な範囲で記載頂けるようお願いします。

提出と公開

「利用報告書」は、利用終了後、その利用された年度の翌年度 5 月末頃までに（期限は、実施機関によって若干異なります）、ご提出頂きます。ARIM 事業の運営方針に基づき、期限までの提出が必須となります。また、ご提出いただいた「利用報告書」は、準備が整い次第 Web 上で公開され、制限なく閲覧、ダウンロードが可能となります（通常 6 月頃）。

「利用報告書」には、必ずしも成果の全てを記載頂く必要はありませんので、学会発表、論文投稿、特許提出などをご準備頂いている場合でも、これらに影響のない範囲で「利用報告書」に記載頂き、期限までに提出頂くことをお勧めいたします。

公開までの保管、事業内共有および免責事項について

提出頂いた「利用報告書」の内容は、公開に先立ち Web 上に保管されます。保管される内容について、ARIM 事業関係者間での共有や、万が一の漏洩に対する免責事項など、あらかじめ同意頂く事項がございます。利用報告書の入力システム内で表示される注意事項を良くご確認の上、同意を頂く必要がございますので、ご留意下さい。Web 上への保管に疑惑や懸念がある場合は各実施機関へご相談下さい。

公開猶予について

提出頂いた「利用報告書」は原則としてご利用の翌年度に公開されますが、特段の事情がある場合、「利用報告書」の公開時期を延期すること（公開猶予）が可能です。公開猶予期間は、利用された年度末から最長で 2 年間（例えば、2024 年度ご利用の場合、最長で 2027/3/31）です。ここでいう公開猶予とは、「利用報告書」の公開が猶予されることであり、利用報告書は各年度、各実施機関が示す期限までに必ず提出下さい。

2024.12

「利用報告書の位置付けについて」

PDF <https://nanonet.mext.go.jp/data/doc/1733211510 doc 10 0.pdf>

1-1: 仮パスワードでログイン

実施機関によるメールアドレスの登録が既に完了している場合 → P7へ

(1) ブラウザを開き、以下のARIM利用報告書システムのURLを入力してください。

https://nanonet.mext.go.jp/system_user_report/

(2) 1回目の認証情報「ユーザー名」(①)、「パスワード」(②)を入力し、ログインします。

◀ ユーザー名とパスワードを入力し、ログインすると2回目の認証画面が表示されます。

※入力する情報が不明な場合は、支援実施機関へお問い合わせください。

(3) 2回目の認証情報「ユーザーID (課題ID)」、「仮パスワード」を入力し、ログインします。

※システムのメンテナンス情報等(①)は、2回目のログイン画面に表示されます。

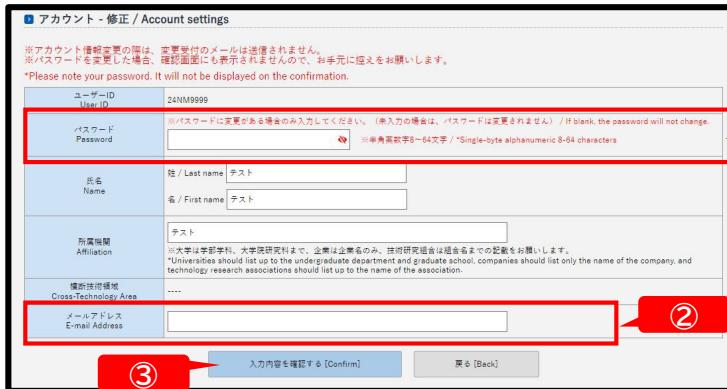
※パスワードリセットの機能(②)は、パスワードとメールアドレスの登録後に使用可能になります。

※マニュアルの最新版は、ログイン画面のリンク (③)からダウンロードできます。

1-2: パスワード、メールアドレスの登録

実施機関によるメールアドレスの登録が既に完了している場合 → P7へ

(1) 課題IDとパスワードでログインすると、「アカウント-修正」フォームが表示されますので、希望の「パスワード」(①)と「メールアドレス」(②)を入力し、「入力内容を確認する」(③)→「上記内容で登録する」をクリックしてください。



(2) 登録したメールアドレスに、本パスワードへの変更受付完了メール(④)が自動送信されます。



(3) 利用報告書システム > アカウント-修正受付画面の「一覧に戻る」(⑤)をクリックすると、「利用報告書-登録・編集・プレビュー」画面(⑥)が表示されます。



(4) 続けて利用報告書の入力をする場合は、「編集」(⑥)をクリックしてください。→ P9へ

一旦終了する場合は、画面右上の「MENU」(⑦)から「ログアウト」を選択し、次回以降のログインは、→ P8へ



1-3:パスワードのリセット、登録

(1) ブラウザを開き、以下のARIM利用報告書システムのURLを入力してください。

https://nanonet.mext.go.jp/system_user_report/

(2) 1回目の認証情報「ユーザー名」(①)、「パスワード」(②)を入力し、ログインします。

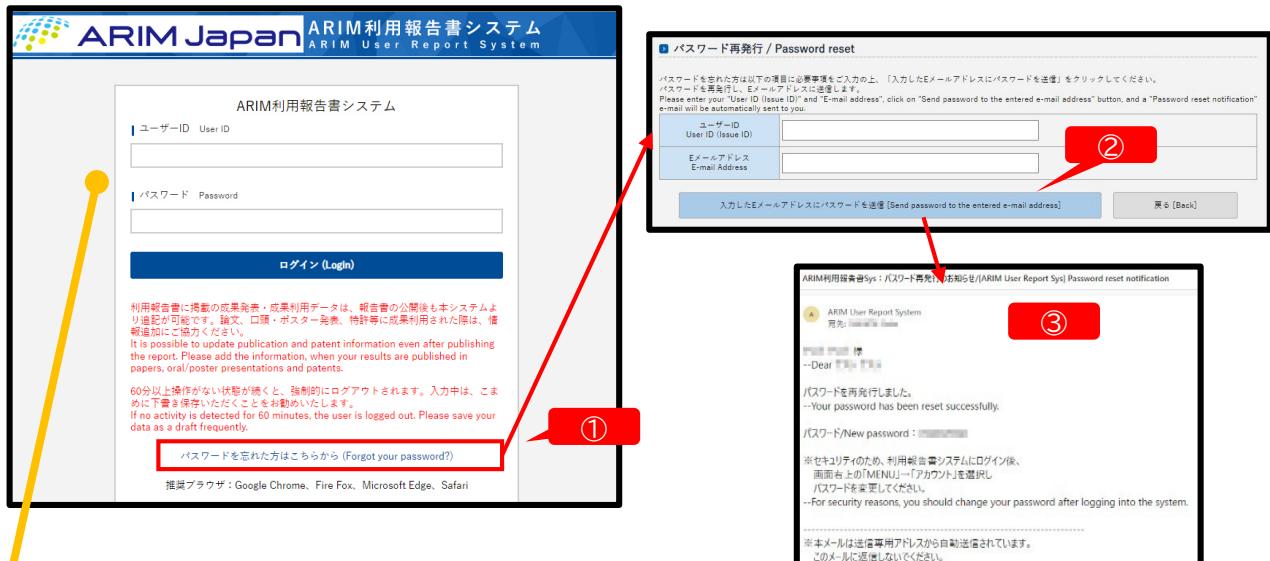


◀ ユーザー名とパスワードを入力し、ログインすると2回目の認証画面が表示されます。

※入力する情報が不明な場合は、支援実施機関へお問い合わせください。

(3) 2回目のログイン画面にある「パスワードを忘れた方はこちらから」(①)をクリックしてください。

「ユーザーID(課題ID)」、「メールアドレス」を入力後、「入力したEメールアドレスにパスワードを送信する」(②)をクリックすると、「パスワード再発行のお知らせ」メール(③)が、自動送信されます。



(4) ログイン画面に「ユーザーID(課題ID)」、パスワード再発行のお知らせメールに記載の「パスワード」を入力し、ログインしてください。

(5) ログイン後、画面右上の「MENU」(④) → 「アカウント」→ 「アカウント修正フォーム」より、パスワードを希望の文字列に変更してください。



(6) パスワード変更後、利用報告書の入力をする場合は、画面右上の「MENU」(④)から「利用報告書」を選択してください。→ P9へ

一旦終了する場合は、「MENU」(④)から「ログアウト」を選択し、次回以降のログインは、P8へ

2-1: ログイン

(1) ブラウザを開き、以下のARIM利用報告書システムのURLを入力してください。

https://nanonet.mext.go.jp/system_user_report/

(2) 1回目の認証情報「ユーザー名」(①)、「パスワード」(②)を入力し、ログインします。

◀ ユーザー名とパスワードを入力し、ログインすると2回目の認証画面が表示されます。

※入力する情報が不明な場合は、支援実施機関へお問い合わせください。

(3) 2回目の認証情報「ユーザーID (課題ID)」「パスワード」を入力し、ログインします。

※【システムのメンテナンス情報等】(①)は、2回目のログイン画面に表示されます。

※【パスワードを忘れた場合】「パスワードを忘れた方はこちらから」(②)をクリックし、「課題ID」「メールアドレス」を入力すると、登録したメールアドレス宛にパスワード再発行メールが送信されます。
(再発行されたパスワードでログイン後、画面右上「MENU」→「アカウント」を選択し、希望のパスワードに変更してください。)

※【マニュアル最新版】は、ログイン画面のリンク (③) からダウンロードできます。

2-2:報告書入力フォーム、注意事項確認

(1)利用報告書システムにログインすると、「利用報告書-登録・編集・プレビュー」画面が表示されます。

① 利用報告書 - 登録・編集・プレビュー / List of Users' Report

課題番号 Project Issue Number	利用者所属 Affiliation	利用者名(課題申請者) User Name (Project Applicant)	結果と考察 Results and Discussion	実施機関 Hub or spoke institute	ステータス Status	状態 Publication status	HTML版 HTML preview	PDF版 PDF preview	編集 Edit	図・表・数式 Figures, Tables and Equations
23NM9999	テスト	テスト テスト	文字数不足 Insufficient number of characters	横断技術領域(主) Cross-Technology Area (Main)	公開猶予 Preferred Release (Grace)	未入力 / Not entered	アクセス数 Page view	アクセス数 Page view	削除 Delete	図・表・数式 Figures, Tables and Equations
② 利用課題名 Title				物質・材料研究機構 NIMS	計画・分析 / Advanced Characterization	公開前 Before publishing	HTML Preview	PDF Preview	編集 Edit	アップロード Upload
テスト				----	----	----	0	0	----	----

※利用報告書の編集用フォームは、カラム右側の「編集」をクリックしてください。
※図・表・数式の登録と編集は、カラム右端の「アップロード」をクリックしてください。
※保存した利用報告書のHTML版とPDF版を「プレビュー」で確認できます。
※公開された利用報告書へのアクセス数を、この画面で確認できます。

- 「編集」(①) : 報告書の入力フォームが開きます。
- 「利用課題名」(②)をクリックすると、現在の登録内容の閲覧画面が開きます。
- 「アップロード」(③):図・表・数式の登録画面が開きます。
- 「HTML preview」、「PDF preview」(④):報告書のhtml版、PDF版レイアウトが確認できます。

(2)リスト右側の「編集」(①)をクリックし、報告書の入力フォームを開きます。

利用報告書入力画面 <利用報告書に関する注意事項>

① 利用報告書 - 入力・修正 / Users' report - Entry form

利用報告書に関する注意事項 / Precautions Regarding Users' Reports

※注意事項の確認 Review the Precautions	<p>必ずご確認ください。 / Please review the following information. マテリアル先端リサーチインフラ利用報告書に関する注意事項【https://nanonet.mext.go.jp/data/doc/1733210870_doc_10_0.pdf】 / Precautions Regarding Users' Reports【https://nanonet.mext.go.jp/data/doc/1733798517_doc_10_0.pdf】</p> <p><input type="checkbox"/> 利用報告書に関する注意事項を確認しました。 / I have confirmed the Precautions Regarding Users' Reports.</p> <p>チェックボックスは、注意事項PDFファイルを開いて内容をご確認いただくとチェックを入れられるようになります。 To fill in/out the checkbox, please open the PDF file above and confirm the contents.</p>
------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

- ① 注意事項の確認: チェックボックスは、チェックボックスの上にある「マテリアル先端リサーチインフラ 利用報告書に関する注意事項」PDFファイルを開いて内容をご確認いただくとチェックを入れられるようになります。

【報告書入力を中断する場合】フォーム下部の「入力内容を確認する」→「下書き(編集途中)保存」をクリックすると、内容の下書き保存が可能です。

2-3:課題基本データの入力

利用報告書入力画面 <課題基本データ>

課題基本データ / Project Data

① 年度 Fiscal Year	2024年度
※機関コード Institution Code	NM (物質・材料研究機構 / NIMS)
※課題番号(下4桁) Receipt Number	9999
※機関外・機関内の利用 External or Internal Use	外部利用 / External Use
② 利用形態 Support Type	※(主/Main) : 機器利用 / Equipment Utilization (副/Sub) : ---- / ----
③ 利用課題名 Title	テスト
④ 利用課題名(表示用) ※特殊文字、装飾文字入り Title for Display Including Special or Decorative Characters	テスト
⑤ 利用者名(課題申請者) UserName (Project Applicant)	テスト テスト
⑥ 所属名 Affiliation	テスト <small>※大学は学部学科、大学院研究科まで、企業は企業名のみ、技術研究組合は組合名までの記載をお願いします。 *Universities should list up to the undergraduate department and graduate school, companies should list only the name of the company, and technology research associations should list up to the name of the association.</small>
⑦	○なし / Non → 通常、利用年度の次年度6月頃に自動的にWeb公開されます。(状況により前後することがあります) / Generally, it will be automatically published on the web around June of the next fiscal year following the use of the service (this may vary depending on the situation). ○あり / Required 公開猶予期間 / Grace Period : 年/月/日
⑨	○論文投稿予定 / Intended for submission to a journal ○学会発表予定 / Planned for presentation at a conference ○特許出願予定 / Intended for patent application ○その他(自由記述) / Others (free text)
※公開猶予 Preferred Release Date (Grace)	一その他の場合 / In Case of Others : <input type="text"/>

※実施機関から連絡された期日までに、報告書の入力をお願いします。
 入力頂いた内容は一般公開されますが、特許未提出等の理由がある場合に限り公開猶予を承ります。
 ただし、利用頂いた年度末から最長2年間（例えば、2022年度ご利用の場合、最長2025/03/31）までとします。
 *Please complete the report by the deadline notified by the institution you used.
 This report will be open to the public, but we can accept postponement of publication only if you plan to submit a patent later and so on.
 However, it will be up to 2 years from the end of the fiscal year in which you used it (for example, if you use it in FY 2022, it will be canceled on March 31, 2025).

B I U X' X, </>

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦

①太字、②斜体、③下線、④上付き、
⑤下付き、⑥書式の解除、⑦ソース
コード表示

①～⑤以外の装飾はできません。(ソース
ス編集して指定しても反映されません。)

- ① 年度、機関コード、課題番号(下4桁):変更できません。
- ② 機関外・機関内の利用、利用形態: 変更する場合は、支援実施機関に確認してください。
- ③ 利用課題名: この欄に記入の課題名が、課題名で検索する際の対象になります。
- ④ 利用課題名(表示用):「利用課題名」をコピペし、上付き/下付きやイタリックなどの文字修飾が必要な場合は、この欄で指定してください。
- ⑤ 利用者名(課題申請者): 変更できません。(変更が必要な場合は、支援実施機関へお知らせください。)
- ⑥ 所属名: 大学は学部学科、大学院研究科まで、企業は企業名のみ、技術研究組合は組合名までの記載をお願いします。
利用後に所属が変わった場合は、利用申請時の所属を記載し、報告書作成時の所属は「その他、特記事項」の欄に記載してください。
- ⑦ 公開猶予、⑧公開猶予期間: 公開猶予の「あり／なし」および公開猶予期間を変更する場合は、支援実施機関に確認してください。
- ⑨ 公開猶予の理由
公開猶予「あり」の場合は、その理由を「論文投稿予定／学会発表予定／特許出願予定／その他(自由記述)」から選択してください。
- ⑩ 公開猶予の理由(その他を選択した場合)
「その他」を選択した場合は、理由を記入してください。

【報告書入力を中断する場合】フォーム下部の「入力内容を確認する」→「下書き(編集途中)保存」をクリックすると、内容の下書き保存が可能です。

2-4:報告書データの入力

利用報告書入力画面 <報告書データ 1/4>

報告書データ / Report Data

①	ORCID : <input type="text"/>
②	※年齢層 / Age Group : <input type="text"/> 未回答 / Unanswered
③	※所属機関区分 / Category of Affiliation : <input type="text"/> 未回答 / Unanswered
④	※利用料金の支払いに利用した国の競争的資金の有無 / Use Competitive Funds from National Budget for payment of usage fees. : <input checked="" type="radio"/> なし / No <input type="radio"/> あり / Yes ありの場合 → 競争的資金の種類 / In a Case of Yes -> The Kind of a Fund : <input type="text"/> 未回答/Unanswered その他 (1~10以外) の場合 / In a Case of Others → 競争的資金の事業名 / Name of competitive Fund : <input type="text"/> → 競争的資金の研究種目名 / Research Category of Competitive Fund : <input type="text"/>
<small>※これらの情報 (ORCID、年齢層、所属機関区分) は、公開される利用報告書には掲載されません。 *These information (ORCID, Age Grope, Category of Affiliation et al.) will not be shown in a users' report in public.</small>	
共同利用者氏名 Names of collaborators in other institutes than Hub and Spoke Institutes 1: <input type="text"/> ⑤ <input type="button" value="+"/> <small>※複数ある場合は、「+」をクリックで複数を増やせます / Click + to add column.</small>	
ARIM実施機関支援担当者 Names of collaborators in the Hub and Spoke Institutes 1: <input type="text"/> ⑥	
⑦	横断技術領域 Cross-Technology Area (主 / Main) : 物質・材料合成プロセス / Molecule & Material Synt (副 / Sub) : /
⑧	重要技術領域 Important Technology Area (主 / Main) : マルチマテリアル化技術・次世代高分子マテリアル / (副 / Sub) : /

[「+」クリックで入力欄が追加されない場合]
ブラウザのキャッシュのクリア(windowsの場合はコントロールキー+F5キーの同時押し)をお試しください。

※(主) で「その他」を選択した場合、(副) は未選択 (----/----) として下さい。
 * If you choose "Others" in a Main field, choose (----/----) in a Sub field.

- ① ORCID: あれば記入してください。なければ空欄で結構です。
 ② 年齢層: 入力必須項目です。
 ③ 所属機関区分: 入力必須項目です。
 ④ 利用料金の支払いに利用した国の競争的資金の有無: 入力必須項目です。「あり」の場合は、その下も記入してください。「なし」の場合は記入しないでください。

※①～④の項目は、公開される利用報告書には掲載されません。

- ⑤ 共用利用者氏名: 利用者(課題申請者)の他に実際に支援機関の設備を利用した方の氏名を記入してください。(共同研究者であるが支援機関の設備を利用してない方の氏名は記載しないでください。)
 ⑥ ARIM実施機関支援担当者: 利用形態が「共同研究」の場合は必ず記入してください。利用に当たって協力を受けた支援機関の教員、スタッフの氏名を記入してください。
 ⑦ 横断技術領域、⑧ 重要技術領域: 支援機関が入力します。設備利用者は入力値の変更をせずに、このまま提出してください。

⑤⑥⑦について

「利用報告書システムのユーザIDとパスワードのご案内」のメール本文の備考欄に記載されています。

設備利用者は、そちらを確認して転記してください。

【報告書入力を中断する場合】フォーム下部の「入力内容を確認する」→「下書き(編集途中)保存」をクリックすると、内容の下書き保存が可能です。

2-4:報告書データの入力

利用報告書入力画面 <報告書データ 2/4>

① 利用了した主な設備
※設備IDを記入してください
Equipment ID

1:
2:
3:
4:
5:

※大文字半角英数字とハイフンのみ
※設備IDは、設備検索システム [<https://nanonet.mext.go.jp/facility.php>] から検索可能です。
不明な場合は、設備検索機関へお問い合わせください。
*Single-byte uppercase alphanumeric characters and hyphens only
*Equipment ID can be searched from a following web site: [<https://nanonet.mext.go.jp/facility.php>]. If unsure, please contact the hub or spoke institute that installed the equipment.

大文字半角英数字とハイフンのみ

② キーワード
※選択肢からの選択と自由記述の両方の入力
ができます。
※選択肢に該当するキーワードが無い場合は、自由記述欄に(なるべく)複数をご記入ください。
Keywords
*You can enter both selection from options and free keywords.
*If there is no suitable keyword in the options, please enter some keywords (as much as possible) in the free keywords.

【横断技術領域】(主) : 物質・材料合成プロセス / Molecule & Material Synthesis
 核磁気共鳴 / Nuclear magnetic resonance
 クロマトグラフィ / Chromatography
 放射光 / Synchrotron radiation
 質量分析 / Mass spectrometry
 赤外・可視・紫外分光 / Infrared/visible/ultraviolet spectroscopy

【重要技術領域】(主) : マルチマテリアル化技術・次世代高分子マテリアル / Multi-material technologies / Next-generation high-molecular materials
 真鍮材料接着・接着技術 / Dissimilar material adhesion/bonding technology
 溶接技術 / Welding technology
 3D層層技術 / 3D lamination technology
 コンポジット材料 / Composite material
 ハイエントロピーマテリアル / High entropy material
 高強度・生分解性プラスチック / High-strength, biodegradable plastic
 高機能ハイドロゲル / Highly functional hydrogel

【自由記述 / Free Keywords】

※複数ある場合には半角カンマで区切ってください。
※材料および設備に関するキーワードは、こちらのリスト [<https://nanonet.mext.go.jp/page/keywords.html>] を参考にご記入ください。
*Separate keywords by commas.
*Please refer to this list: [<https://nanonet.mext.go.jp/page/keywords.html>], for keywords related to materials and instruments.

設備利用者は入力不要

③

設備利用者は入力不要

④

① 利用了した主な設備: 利用形態が「技術相談」以外は入力必須です。

利用した設備の設備ID(例「NM-001」(機関コード-3桁数字))を入力してください。

複数の設備を利用した場合は、5台まで入力可能です。5台以上ある場合は、「実験」欄へ、設備IDと設備名を記入してください。

設備IDと設備名は、設備検索システム

<https://nanonet.mext.go.jp/facility.php>
で検索可能です。



②③ キーワード: 支援機関が選択します。設備利用者は、支援機関から求められた場合のみ入力してください。設備利用者は入力してください。

【支援機関の方へ】【設備利用者の方へ】

選択した「横断技術領域」、「重要技術領域」に従って表示される選択肢から必ず1つはチェックしてください。技術領域を選択しなおすと、それまで入っていたチェックは自動でクリアされます。

該当するキーワードがない場合は、自由記述の欄に最低1つのキーワードを入力してください。

横断技術領域・重要技術領域キーワードリスト

https://nanonet.mext.go.jp/page/keywords_techara.html

④ キーワード(自由記述):

【設備利用者および支援機関の方へ】

下記のURLのリストを参考に、応用分野などのワードも含め最低1つ以上のキーワードを自由に入力してください。複数ある場合はカンマで区切ってください。

材料・設備関連キーワードリスト

<https://nanonet.mext.go.jp/page/keywords.html>

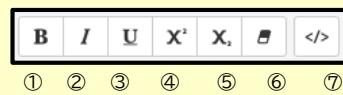
④ 利用了した設備が「その他」の場合について、キーワードの自由記述欄に入力をお願いします。

「利用報告書システムのユーザIDとパスワードのご案内」のメール本文の備考欄に記載されていますので、設備利用者は、そちらを確認して転記してください。

【報告書入力を中断する場合】フォーム下部の「入力内容を確認する」→「下書き(編集途中)保存」をクリックすると、内容の下書き保存が可能です。

2-4:報告書データの入力

利用報告書入力画面 <報告書データ 3/4>



①太字, ②斜体, ③下線, ④上付き, ⑤下付き, ⑥書式の解除, ⑦ソースコード表示
 ①～⑤以外の装飾はできません。(ソース編集して指定しても反映されません。
 Word等からコピー＆ペーストする際は、不要な書式や改行がペーストされないよう「</>」ボタンをクリックして、コード表示モードにしてペーストしてください。

改行は「Shift+Enter」キーでお願いします。

① 概要(目的・用途・実施内容)
 Abstract (Aim, Use Applications and Contents)

※改行は「Shift+Enter」キーでお願いします。 / Type "Shift-Enter" for line breaks.

② 実験
 Experimental

※改行は「Shift+Enter」キーでお願いします。 / Type "Shift-Enter" for line breaks.

- ① **概要(目的・用途・実施内容):**研究開発、技術開発の目的や支援機関での実施内容等を、開示可能な範囲で、完結にご説明ください。
- ② **実験:**「利用した主な設備」欄へ記入しきれなかった研究設備を記入する場合は、本欄に設備IDと設備名を記入してください。
 支援機関において、「利用した主な設備」を使ってどのような実験や試作、計測、分析等を行ったかを必ず記載してください。支援機関で実施した内容と、別の機関で行った内容(利用者が自機関へ持ち帰って評価した場合等)が区別できるように記載してください。

【報告書入力を中断する場合】フォーム下部の「入力内容を確認する」→「下書き(編集途中)保存」をクリックすると、内容の下書き保存が可能です。

2-4:報告書データの入力

利用報告書入力画面 <報告書データ 4/4>

①	<p>結果と考察 Results and Discussion</p> <p>※改行は「Shift+Enter」キーでお願いします。 / Type "Shift-Enter" for line breaks. ※全角で100文字以上、半角200文字以上で入力してください。 / Please enter at least 100 full-width or 200 half-width characters.</p>	<p>改行は「Shift+Enter」キーでお願いします。</p>
②	<p>その他・特記事項 (参考文献・謝辞等) Remarks(References and Acknowledgements)</p> <p>※改行は「Shift+Enter」キーでお願いします。 / Type "Shift-Enter" for line breaks.</p>	<p>改行は「Shift+Enter」キーでお願いします。</p>
③	<p>図・表・数式 Figures, Tables and Equations</p> <p>図・表・数式 (画像とキャプション) の登録と編集は、「利用報告書-登録・編集・プレビュー」(このフォームを開く前の情報一覧)画面、カラム右端の「アップロード」よりお願いします。 ※できるだけ、図・表の入力をお願いします。 Please save the content of the currently form as a draft, and click on "Upload" link on "Figures, Tables, and Equations" column on the "List of Users' Report" screen. *Please input figures and tables as much as possible in the report.</p>	<p>改行は「Shift+Enter」キーでお願いします。</p>

- ① **結果と考察:**全角100文字以上(半角200文字以上)を目安に記入してください。
「実験」で得られた結果と考察を中心に開示可能な範囲でご説明ください。今後の展開を述べる場合は、本欄に記載してください。図表は可能な限り添付(図・表・数式)の登録方法→P16-17)し、添付されている図表の番号と本文の番号を合わせてください。
- ② **その他・特記事項(参考文献・謝辞等):**利用報告書内で引用した参考文献や、用語の説明がある場合は、本欄に記載してください。
他のARIM支援機関を利用した場合、利用した機関を(可能であれば課題番号も)記載してください。支援機関の技術スタッフへの謝辞は、本欄に記載してください。
- ③ **図・表・数式:**図・表・数式の登録・編集は、現在開いているフォームの内容を下書き保存(P18)し、「利用報告書-登録・編集・プレビュー」画面のカラム右側の「アップロード」(④)よりお願いします。
報告書には、できるだけ図・表の入力をお願いします。

利用報告書 - 登録・編集・プレビュー / List of Users' Report										
課題番号 Project Issue Number	利用者所属 Affiliation	利用者名 (課題申請者) User Name (Project Applicant)	結果と考察 Results and Discussion	実施機関 Hub or spoke institute	ステータス Status	状態 Publication status	HTML版 HTML preview	PDF版 PDF preview	編集 Edit	図・表・数式 Figures, Tables and Equations
			利用課題名 Title	横断技術領域 (主) Cross-Technology Area (Main)	公開権限 Preferred Release (Grace)					
23NM9999	テスト	テスト テスト	文字数不足 Insufficient number of characters	物質・材料研究機構 NIMS	未入力 / Not entered	公開前 Before publishing	HTML Preview	PDF Preview	編集 Edit	④ アップロード Upload
テスト				計測・分析 / Advanced Characterization	----		0	0	----	

※「図・表・数式」の登録・編集は → P16-17へ

【報告書入力を中断する場合】フォーム下部の「入力内容を確認する」→「下書き(編集途中)保存」をクリックすると、内容の下書き保存が可能です。

2-5:成果発表・成果利用データの入力

利用報告書入力画面 <成果発表・成果利用データ>

成果発表・成果利用データ / Publication and Patents	
①	DOI (論文・プロシーディング) DOI (Publication and Proceedings)
	1: <input type="text"/> + ※複数ある場合は、「+」をクリックで欄を増やせます / Click + to add column.
②	口頭発表、ポスター発表 および、その他の論文 ※投稿中や、DOIの無いものは こちらに記入してください Oral Presentations etc. *Please fill in here, if you are submitting or have no DOI.
	1: 記入例: 佐藤花子, 田中一郎, "○○の断面観察" × 学会学術講演会 (東京), 令和5年1月1日 + ※複数ある場合は、「+」をクリックで欄を増やせます / Click + to add column.
③	特許出願件数 Number of Patent Applications ※出願番号 ※出願番号は、公開される報告書には掲載 されません
	0 ※半角数字のみ / Only single-byte numeric characters.
④	出願番号 Application Numbers *These numbers will not seen in a users' report.
	1: <input type="text"/> + ※複数ある場合は、「+」をクリックで欄を増やせます / Click + to add column.
⑤	特許登録件数 Number of Registered Patents 登録番号 ※登録番号は、公開される報告書には掲載 されません
	0 ※半角数字のみ / Only single-byte numeric characters.
⑥	登録番号 Patent Registration Numbers *These numbers will not seen in a users' report.
	1: <input type="text"/> + ※複数ある場合は、「+」をクリックで欄を増やせます / Click + to add column.
<input type="button" value="入力内容を確認する [Confirm]"/> <input type="button" value="戻る [Back]"/>	

【「+」クリックで入力欄が追加されない場合】
ブラウザのキャッシュのクリア(windowsの場合はコントロールキー+ F5キーの同時押し)をお試しください。

- ① DOI(論文・プロシーディングス): DOIは、Crossref (<https://www.crossref.org/>)のデータベースを参照し、情報取得をしています。Crossref に登録のない論文、プロシーディングスのDOIを入力すると、確認画面で「DOIではありません」のエラーメッセージが表示されますので、入力画面に戻り、エラーがでたDOIの論文情報は、「口頭発表、ポスター発表およびその他の論文」(②)に記入してください。
- ② 口頭発表、ポスター発表およびその他の論文: 投稿中やDOIの無いものは本欄に記入してください。発表学会名または掲載論文名と発表(掲載)年月(日)は必ず記載してください。発表タイトルの記載は省略して構いません。
発表者・著者名は「○○○○ 他」、「A. Aaaaa et al.」の表記で構いません。
公開猶予「あり」の場合は、入力欄には「公開猶予」とご記入ください。
例: 口頭発表が3件ある場合→「+」キーで欄を計3個になるよう増やし、各欄に「公開猶予」と記入
- ③ 特許出願件数: 入力必須項目です。半角英数字のみ。
- ④ 出願番号: 出願番号は、公開される報告書には掲載されません。
- ⑤ 特許登録件数: 入力必須項目です。半角英数字のみ。
- ⑥ 登録番号: 登録番号は、公開される報告書には掲載されません。

【報告書入力を中断する場合】フォーム下部の「入力内容を確認する」→「下書き(編集途中)保存」をクリックすると、内容の下書き保存が可能です。

成果発表・成果利用データは、報告書の公開後も追記が可能です。本利用の成果等に関連する利用当該年度以後のご発表をご記載ください。ただし、継続課題に関しては「その他・特記事項」欄に参考として年度をまたいでの記載をお願いいたします。

追記方法は →P23-24へ

2-6:図・表・数式データの入力

「利用報告書-修正」フォームを開いている場合は、フォーム下部の「入力内容を確認する」→「下書き保存」→「一覧へ戻る」をクリックして、「利用報告書-登録・編集・プレビュー」画面を表示してください。

(1)「利用報告書-登録・編集・プレビュー」画面の、図・表・数式「アップロード」(①)をクリックします。

利用報告書 - 登録・編集・プレビュー / List of Users' Report

課題番号 Project Issue Number	利用者所属 Affiliation	利用者名 User Name	結果と考察 Results and Discussion	実施機関 Hub or spoke institute	ステータス Status	状態 Publication status	HTML版 HTML preview	PDF版 PDF preview	編集 Edit	図・表・数式 Figures, Tables and Equations	
利用課題名 Title						横断技術領域（主） Cross-Technology Area (Main)	公開選択 Preferred Release (Grace)	アクセス数 Page view	アクセス数 Page view	削除 Delete	
22MS9999	○○大学	ARIM 運営室	文字数不足 Insufficient number of characters	自然科学研究機構 分子科学研究所	未入力 / Not entered	非公開 private	プレビュー Preview	プレビュー Preview	編集 Edit		
【テスト】XXXXXXの観察						計測・分析 / Advanced Characterization	----	0	0	----	

※利用報告書の編集フォームは、カラム右の「編集」をクリックしてください。
※図・表・数式の登録と編集は、カラム右端の「アップロード」をクリックしてください。
※保存した利用報告書のHTML版とPDF版を「プレビュー」で確認できます。
※公開された利用報告書へのアクセス数を、この画面で確認できます。

①

図・表・数式入力画面 1/2

(2)「図・表・数式-一覧」画面の、「新規登録」(②)をクリックします。

利用報告書 - 図・表・数式 - 一覧 / List of Figures, Tables and Equations

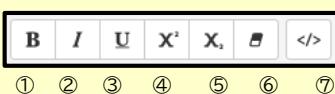
新規登録 / Register new

利用報告書に戻る / Back to report list

※表示順の数字をクリックすると、表示順を編集できます。
*You can edit the display order by clicking the number in the display order column.

表示順 Display order	キャプション / Caption	画像ファイル / File name	修正 Edit	削除 Delete
	利用課題名 / Title : テスト			

(3)「図・表・数式-新規登録」フォームに、「キャプション」(③)を入力し、「ファイルを選択」(④)をクリックして、アップロードする画像を選択します。



①太字, ②斜体, ③下線, ④上付き, ⑤下付き, ⑥書式の解除, ⑦ソースコード表示

①～⑤以外の装飾はできません。(ソース編集して指定しても反映されません。Word等からコピー＆ペーストする際は、不要な書式や改行がペーストされないよう「</>」ボタンをクリックして、コード表示モードにしてペーストしてください。

※キャプション
Figure Caption

図1 テスト

※図1, Fig.1, 表1, Table 1, 式(1), Eq. (1)などの番号は、キャプション中に記入してください。
*Numbers like Fig. 1, Table 1, Eq. (1) etc. should be seen in the caption.

※ファイルを選択
Select file

※アップロードできるファイルの拡張子はgif, jpg, jpeg, png, bmpです / File extensions that can be uploaded are gif, jpg, jpeg and png.
※サイズの上限は5MBです / The maximum file size is 5MB.

入力内容を確認する / Confirm

戻る / Back

※図1、Fig.1、表1、Table 1、式(1)、Eq.(1)等の番号は、キャプションに記入するか、画像内に書き込んでください。

※キャプション欄の下部のマーク(⑤)を下にドファッグすると、入力欄を広げることができます。

※アップロード可能なファイル形式: gif, jpg, jpeg, png, bmp

※画像1点あたりのファイルサイズの上限:5MB

※印刷に適した画像解像度の目安:実寸で、300～350dpi

2-6:図・表・数式データの入力

図・表・数式入力画面 2/2

(4)「入力内容を確認する」→「上記内容で保存する」→「一覧へ戻る」をクリックすると、「図・表・数式-一覧」画面に戻り、アップロードした画像とキャプションの確認や修正、別のデータの登録が可能です。

利用報告書 - 図・表・数式 - 一覧 / List of Figures, Tables and Equations				
		新規登録 / Register new	利用報告書に戻る / Back to report list	
表示順 Display order	キャプション / Caption	画像ファイル / File name	修正 Edit	削除 Delete
1	test	テスト画像 500×400ピクセル	修正 Edit ①	削除 Delete ②
2	test2	テスト画像 300×300ピクセル	修正 Edit	削除 Delete

※画像の差し替えやキャプションの変更は「修正」(①)をクリックすると編集画面が開きます。

※「削除」(②)をクリックすると、その行の画像とキャプションが削除されます。

※報告書内での画像の掲載順を変更する場合は、表示順欄の数字(③)をクリックし、編集してください。

※登録が編集を終了し、「利用報告書-登録・編集・プレビュー」画面に戻る場合は、「利用報告書に戻る」(④)をクリックしてください。

2-7:利用報告書の下書き保存とプレビューの確認

(1) 報告書入力フォーム下部の「**入力内容を確認する**」をクリックしてください。

(2) 確認画面の上部または下部で、「**下書き(編集途中)保存**」をクリックし、次の画面で「**一覧に戻る**」をクリックしてください。

(3) 下書き保存すると「利用報告書-登録・編集・プレビュー」画面の**ステータス欄** (①) が「作成中」に変わります。「**HTML preview**」(②)、「**PDF preview**」(③)をクリックすると、報告書のプレビューが開きます。

(4) プレビュー(⑥,⑦)で、報告書の内容とレイアウトを確認してください。

修正する場合は、「**編集**」(④)をクリックすると報告書フォームが開きます。

図・表・数式を修正する場合は、「**アップロード**」(⑤)をクリックすると、図・表・数式の一覧画面が開きます。

(5) 報告書の修正後は、確認画面上部または下部の「**下書き(編集途中)保存**」クリックまで操作を進めてください。

(6) 修正後、再度、**HTML版プレビュー** (⑥)、**PDF版プレビュー** (⑦) の確認をお願いします。

2-8:利用報告書の提出

(1) 報告書プレビューを確認後、報告書の提出を行う場合は、「利用報告書-登録・編集・プレビュー」画面の「編集」(①)をクリックして、報告書フォームを開きます。

①

利用報告書 - 登録・編集・プレビュー / List of Users' Report

課題番号 Project Issue Number	利用者所属 Affiliation	利用者名 (課題申請者) UserName (Project Applicant)	結果と考察 Results and Discussion	実施機関 Hub or spoke institute	ステータス Status	状態 Publication status	HTML版 HTML preview	PDF版 PDF preview	編集 Edit	図・表・数式 Figures, Tables and Equations
							アクセス数 Page view	アクセス数 Page view	削除 Delete	
利用課題名 Title				横断技術領域 (主) Cross-Technology Area (Main)	公開予定 Preferred Release (Grace)					
23NM9999	テスト	テスト テスト	文字数不足 Insufficient number of characters	物質・材料研究機関 NIMS	作成中 (一時保存or再入力待ち) / Draft (temporarily saved or waiting for re-enter)	公開前 Before publishing	HTML preview	PDF preview	編集 Edit	アップロード Upload
テスト				物質・材料合成プロセス / Molecule & Material Synthesis	----		0	0	----	

(2) 報告書フォーム下部の「入力内容を確認する」(②)をクリックします。

②

入力内容を確認する [Confirm] 戻る [Back]

※入力内容を一時保存する場合は、確認画面に進み、画面下部の保存ボタンをクリックしてください。
To save as a draft, click on "Confirm" button, and then click on "Save as draft" button on the next screen.

(3) 確認画面の「このまま提出」(③)をクリックします。

【重要!】よく確認の上、ご提出ください。 / [Caution!] Please review carefully before submission.

「結果と考察」については、報告書の内容を充実して頂くため、100文字以上の入力をお願いしています。
Please enter at least 200 characters to enhance the report.

「図・表・数式」が未入力の場合は「下書き保存」し、「報告書-登録・編集・プレビュー」画面の「アップロード」から図・表・数式を登録した後、「このまま提出」ボタンをクリックしてください。
If the figure/table/formula has not been entered yet, please save this form as a draft, enter the figure/table/formula from 'Upload' link on the 'List of Users' Report' screen, and then click 'Submit' button.

公開予定「なし」が選択されています。本報告書は6月頃に自動でWeb公開されます。
"Without grace period" has been selected. This User's Report will be automatically published on the web in around June.

③

このまま提出 [Submit] ※提出後は内容の編集ができなくなります / *You cannot edit the report after submission.

下書き (編集途中) 保存 [Save as draft (in process of editing)] 入力し直す [Retype]

※入力エラー(書式エラーや入力必須項目の未入力)があると、「このまま提出」ボタンが表示されません。

※注意!「提出」を選択すると、以後は報告書の内容の編集ができなくなります。誤操作で「提出」してしまった場合は、ARIMセンターハブ運営室 (ARIM_report@nanonet.go.jp)へご連絡ください。

(4) 報告書が提出されると、本システムに登録したメールアドレス宛に「提出受付メール」(④)が自動送信されます。

④

ARIM利用報告書Sys : 23NM9999_利用報告書の提出を受け付けました/[ARIM User Report Sys]
23NM9999: Receipt confirmation of the user's report

ARIM User Report System
宛先: [REDACTED] 2023-09-01

RS5年度利用報告書の提出を受け付けました
--Thank you for submitting a report for the facility usage.

課題番号/Project Issue Number : 23NM9999
利用課題名/Title : テスト
利用者名/User Name : テスト テスト
所属機関/Affiliation : テスト

※詳細は、ARIM利用報告書システム
https://nanonet.mext.go.jp/system_user_report/
にログインしてご確認ください。
--For more information, please sign-in ARIM User Report System.

※本メールは送信専用アドレスから自動送信されています。
このメールに返信しないでください。
--Please do not reply to this email.

【お問い合わせ】は以下にお願いします。
--Contact below at coordination office, center hub of ARIM.
マテリアル先端リサーチインフラセンター/ハブ 運営室
E-mail : ARIM_report@nanonet.go.jp

2-8:利用報告書の提出

(5)提出後は、「利用報告書-登録・編集・プレビュー」画面のステータスが「**提出済**」(①)になります。「編集」(②)が非表示になり、報告書の編集ができなくなります。



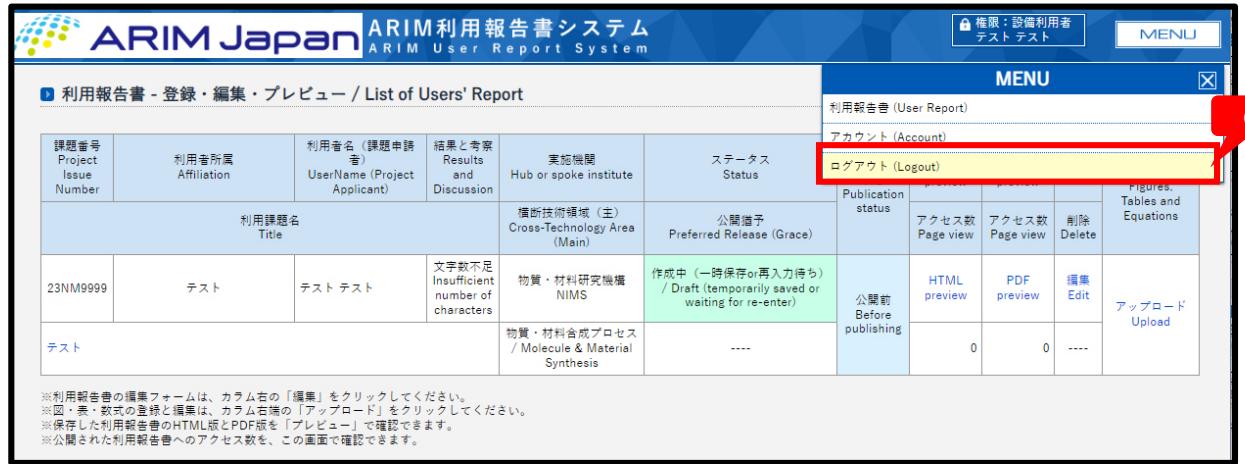
ステータス Status	状態 Publication status	HTML版 HTML preview	PDF版 PDF preview	編集 Edit	図・表・数式 Figures, Tables and Equations
		アクセス数 Page view	アクセス数 Page view	削除 Delete	
提出済 (承認待ち) / Submitted (Approval pending by a hub or spoke Institute)	公開前 Before publishing	HTML preview ----- 0	PDF preview ----- 0	-----	アップロード Upload

(6)提出された報告書は、支援機関(ARIMハブ・スクープ機関)およびARIM運営機構業務実施者による確認の後、ARIM Japan Webの「利用報告書検索」(https://nanonet.mext.go.jp/user_report.php)で6月頃に公開されます。
※報告書確認の際、内容の修正・加筆等をお願いする場合があります。

(7)報告書公開後の閲覧数(html版)やダウンロード数(PDF版)は、「利用報告書-登録・編集・プレビュー」画面の「**アクセス数**」(③)欄で確認できます。

3-1: ログアウト

作業を終了する場合は、画面右上の「MENU」から「ログアウト」(①) を選択してください。



The screenshot shows the ARIM Japan User Report System interface. At the top right, there is a 'MENU' button. A red box labeled ① highlights the 'Logout' option in the dropdown menu. The main table displays user report details, and a note at the bottom left provides instructions for saving and previewing reports.

利用報告書 - 登録・編集・プレビュー / List of Users' Report						MENU				
課題番号 Project Issue Number	利用者所属 Affiliation	利用者名 (課題申請者) UserName (Project Applicant)	結果と考察 Results and Discussion	実施機関 Hub or spoke institute	ステータス Status	利用報告書 (User Report)				
						アカウント (Account)				
23NM9999	テスト	テスト テスト	文字数不足 Insufficient number of characters	横断技術領域 (主) Cross-Technology Area (Main)	公開予定 Preferred Release (Grace)	Publication status	アクセス数 Page view	アクセス数 Page view	削除 Delete	Figures, Tables and Equations
テスト				物質・材料研究機関 NIMS	作成中 (一時保存or再入力待ち) / Draft (temporarily saved or waiting for re-enter)		----	HTML preview	PDF preview	
						公開前 Before publishing	0	0	----	アップロード Upload

※利用報告書の編集用フォームは、カラム右の「編集」をクリックしてください。
※図・表・数式の登録と編集は、カラム右端の「アップロード」をクリックしてください。
※保存した利用報告書のHTML版とPDF版を「プレビュー」で確認できます。
※公開された利用報告書へのアクセス数を、この画面で確認できます。

※注意！ 60分以上操作がない状態が続くと、強制的にログアウトされます。入力中は、こまめに下書き保存いただくことをお勧めいたします。

3-2:アカウント情報の修正

(1)画面右上の「MENU」から「アカウント」(①)を選択してください。

ARIM Japan ARIM利用報告書システム ARIM User Report System

MENU

① アカウント (Account)

(2)「アカウント-修正」フォームで、「パスワード」、「メールアドレス」の変更が可能です。

アカウント - 修正 / Account settings

※アカウント情報変更の際は、変更受付のメールは送信されません。
※パスワードを変更した場合、確認画面にも表示されませんので、お手元に控えをお願いします。
*Please note your password. It will not be displayed on the confirmation.

① ユーザーID User ID	24NM9999	※大学は学部学科、大学院研究科まで、企業は企業名のみ、技術研究組合は組合名までの記載をお願いします。 *Universities should list up to the undergraduate department and graduate school, companies should list only the name of the company, and technology research associations should list up to the name of the association.	
② パスワード Password	<input type="password"/>	※パスワードに変更がある場合はのみ入力してください。（未入力の場合は、パスワードは変更されません） / If blank, the password will not change. ※半角英数字8~64文字 / *Single-byte alphanumeric 8-64 characters	
③ 氏名 Name	姓 / Last name: テスト 名 / First name: テスト		
④ 所属機関 Affiliation	テスト		
⑤ 機関名 Cross-Technology Area	----		
⑥ メールアドレス E-mail Address	<input type="text"/>		

⑥ 入力内容を確認する [Confirm] 戻る [Back]

- ① ユーザーID:ユーザーIDは課題IDとなっており変更できません。
- ② パスワード:半角英数字8~64文字。パスワードを変更した場合、変更後のパスワードは確認画面に表示されませんので、お手元にお控えください。
- ③ 氏名、所属機関 :「姓」「名」「所属機関」を変更すると、利用報告書の「利用者名」「所属名」にも変更が反映されます。※変更する場合は、支援実施機関の許可を得てください。
- ④ 所属機関 :大学は学部学科、大学院研究科まで、企業は企業名のみ、技術研究組合は組合名までの記載をお願いします。
- ⑤ メールアドレス:メールアドレス欄に記入のアドレス宛に、パスワードリマインドや利用報告書の提出受付メールが自動送信されます。

(3)変更内容を入力後、「**入力内容を確認する**」(⑥) → 確認画面の「上記内容で登録する」→「一覧に戻る」で、「利用報告書-登録・編集・プレビュー」画面に戻ります。

3-3:成果発表・成果利用データの追記

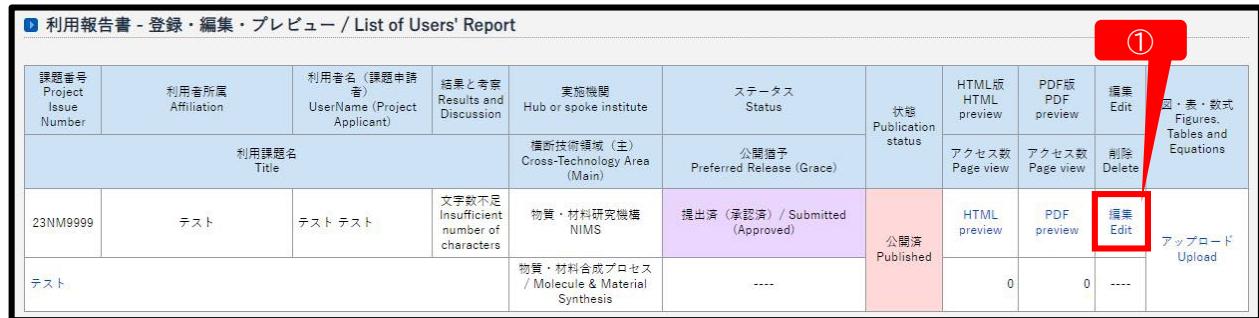
報告書提出・承認後、公開済となった報告書には、成果発表・成果利用データを追記することができます。追記可能な期間は、当該報告書の提出年度末より2年間です。

例:課題IDが 24NM0001 (令和6年度(2024年度)の課題)

年度コードが 24 のものは、2025年3月末より2年間(2027年3月末まで)追記が可能。

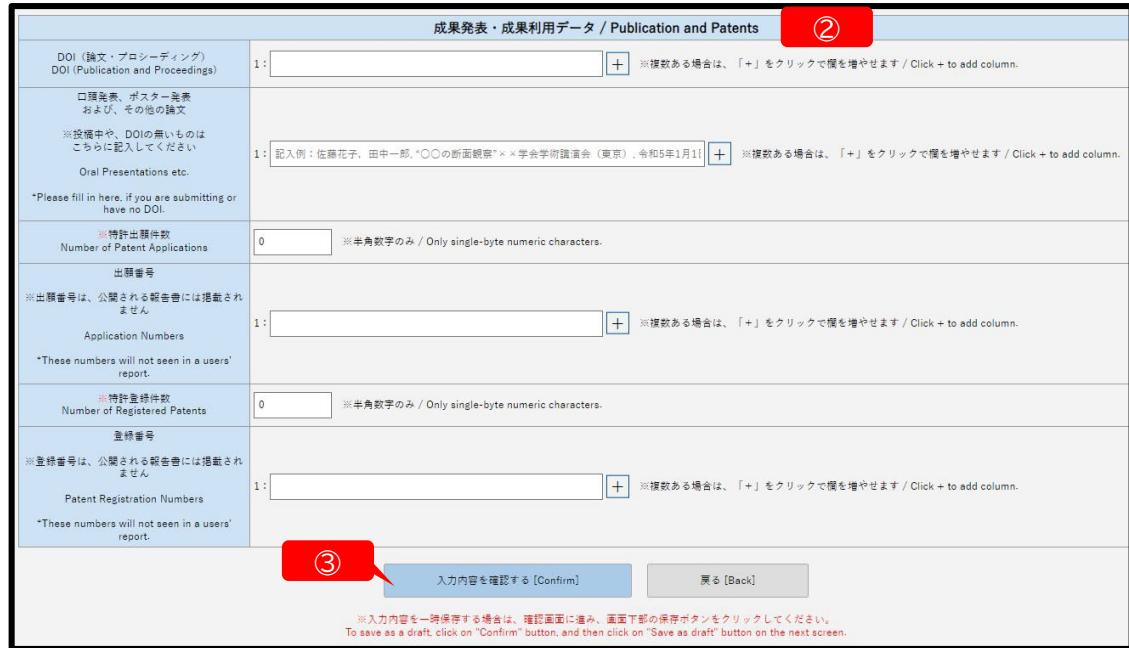
(1)利用報告書システムに、追記をしたい報告書の課題IDでログインしてください。(ログイン方法 →P7)

(2)「利用報告書-登録・編集・プレビュー」画面の「編集」(①)をクリックします。



課題番号 Project Issue Number	利用者所属 Affiliation	利用者名(課題申請 者) UserName (Project Applicant)	結果と考察 Results and Discussion	実施機関 Hub or spoke institute	ステータス Status	状態 Publication status	HTML版 HTML preview	PDF版 PDF preview	編集 Edit	図・表・数式 Figures, Tables and Equations
			利用課題名 Title	横断技術領域(主) Cross-Technology Area (Main)	公開猶予 Preferred Release (Grace)					
23NM9999	テスト	テスト テスト	文字数不足 Insufficient number of characters	物質・材料研究機構 NIMS	提出済(承認済) Submitted (Approved)	公開済 Published	HTML preview	PDF preview	編集 Edit	図・表・数式 Figures, Tables and Equations
テスト				物質・材料合成プロセス / Molecule & Material Synthesis	----	公開済 Published	0	0	----	アップロード Upload

(3)「報告書-修正」フォームが開きますので、フォームを下までスクロールし、「成果発表・成果利用データ」(②)を入力してください。(成果発表・成果利用データ以外は変更できません。)



成果発表・成果利用データ / Publication and Patents ②

DOI (論文・プロシーディング) DOI (Publication and Proceedings)	1: <input type="text"/> [+] ※複数ある場合は、「+」をクリックで欄を増やせます / Click + to add column.
口頭発表、ポスター発表 および、その他の論文 ※発表中や、DOIの無いものは こちらに記入してください Oral Presentations etc.	1: <input type="text"/> [+] ※複数ある場合は、「+」をクリックで欄を増やせます / Click + to add column.
*Please fill in here, if you are submitting or have no DOI.	
特許出願件数 Number of Patent Applications	0 [+] ※半角数字のみ / Only single-byte numeric characters.
出願番号 ※出願番号は、公開される報告書には掲載され ません Application Numbers	1: <input type="text"/> [+] ※複数ある場合は、「+」をクリックで欄を増やせます / Click + to add column.
*These numbers will not seen in a users' report.	
特許登録件数 Number of Registered Patents	0 [+] ※半角数字のみ / Only single-byte numeric characters.
登録番号 ※登録番号は、公開される報告書には掲載され ません Patent Registration Numbers	1: <input type="text"/> [+] ※複数ある場合は、「+」をクリックで欄を増やせます / Click + to add column.
*These numbers will not seen in a users' report.	

③ 入力内容を確認する [Confirm] 戻る [Back]

※入力内容を一時保存する場合は、確認画面に進み、画面下部の保存ボタンをクリックしてください。
To save as a draft, click on "Confirm" button, and then click on "Save as draft" button on the next screen.

(4)「成果発表・成果利用データ」の入力後、フォーム下部の「入力内容を確認する」(③)をクリックしてください。

3-3:成果発表・成果利用データの追記

(5) 確認画面の「保存」(①)をクリックしてください。

成果発表・成果利用データ / Publication and Patents	
DOI (論文・プロシーディング) DOI (Publication and Proceedings)	
口頭発表、ポスター発表 および、他の論文 Oral Presentations etc.	
特許出願件数 Number of Patent Applications	0
出願番号 Application Numbers	
特許登録件数 Number of Registered Patents	0
登録番号 Patent Registration Numbers	

「結果と考察」については、報告書の内容を充実して頂くため、100文字以上の入力をお願いしています。
Please enter at least 200 characters to enhance the report.

「図・表・数式」が未入力の場合は「下書き保存」し、「報告書・登録・複集・プレビュー」画面の「アップロード」から図・表・数式を登録した後、この画面の「提出」ボタンをクリックしてください。
If the figure/table/formula has not been entered yet, please save this form as a draft, enter the figure/table/formula from 'Upload' link on the 'List of Users' Report screen, and then click 'Submit' button on this screen.

① 保存 [Save] 入力し直す [Retype]

※注意！ 成果発表・成果利用データ追記の際は、下書き保存はできません。保存後の再編集ができなくなりますので、誤操作で「保存」してしまった場合は、ARIMセンターハブ運営室 (ARIM_report@nanonet.go.jp)へご連絡ください。

(6) 「保存」すると、本システムに登録のメールアドレス宛に「追記受付メール」(②)が自動送信されます。

ARIM利用報告書 Sys : 23NM09999_公開済み報告書に追記を受け付けました/[ARIM User Report Sys] Users' Report change notification

②

ARIM User Report System
登録 [登録] 2023-09-03 (水) 11:40

公開済み利用報告書の「成果公開・成果利用データ」に追記を受け付けました。
--Received additional information to the published report about publication and patent information.

該題番号/Project Issue Number : 23NM09999
利用種類名/Type : テスト
利用者名/User Name : テスト テスト
所属機関/Affiliation : テスト

※追記後の内容は、ARIM利用報告書システム
https://nanonet.mext.go.jp/system_user_report/
にログインして確認ください。
--For check publication and patent information, please sign-in ARIM User Report System.

※追記された報告書は、センターハブ運営室での確認完了後、再公開されます。
--The updated report will be republished after confirmation by the Coordination Office of Central Hub.

※本メールは送信専用アドレスから自動送信されています。
このメールに返信しないでください。
-- Please do not reply to this email.

【お問い合わせ】は以下にお問い合わせ。
--Contact below at coordination office, center hub of ARIM.
マテリアル先端リサーチインフラセンターハブ 準備室
E-mail : ARIM_report@nanonet.go.jp

(7) 報告書は一時的に「公開前」(③)の状態になります。

ステータス Status	状態 Publication status	HTML版 HTML preview	PDF版 PDF preview	編集 Edit	図・表・数式 Figures, Tables and Equations
公開済 Preferred Release	status	アクセス数 Page view	アクセス数 Page view	削除 Delete	
提出済 (承認済) / Submitted (Approved)	③ 公開前 Before publishing	HTML preview	PDF preview	----	アップロード Upload
----		0	0	----	

(8) 成果発表・成果利用データが追記・保存された報告書は、ARIMセンターハブ運営室で確認後、再度「公開」されます。公開が再開された報告書には、成果発表・成果利用データの再追記が可能です。